

安芸太田町立戸河内幼稚園

「閉園式」 園長あいさつ

春の息吹が感じられる本日、70年近い長い歴史と千人をゆうに超える卒園生という大きな足跡のある戸河内幼稚園において「閉園」という「節目」を迎えることとなりました。

その「節目」を迎えるにあたり、来賓の皆様・関係者の方々のご臨席を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、先ほど戸河内幼稚園の四名の卒園生に、最後となる「修了証書」を手渡しました。大きな節目において、園児が大きな声で返事をし、感動の中、一人一人が立派に旅立ったことをこの場においてご報告させていただきます。

この感動の旅立ちがこれまで脈々と積み重ねてこられたこと、全ての関係者の皆様のご尽力により、素晴らしい幼稚園の活動が繰り広げられてきたことを思うと、深甚なる感謝と惜別の想いを禁じ得ません。本当にありがとうございます。

先日、3月4日に戸河内幼稚園閉園の記念植樹として、多くの方々のご支援・ご協力をいただきながら、園児と職員で「もみじ」の樹を植えました。

「もみじ」の花言葉の一つに「大切な思い出」とあります。

記念樹横のプレートに刻まれている「健やかに 朗らかに」の言葉通りの園での生活の思い出を、そして全ての関係者の皆様の大切な思い出を、記念樹は未永く紡いでいくことと思います。

最後になりましたが、わが戸河内幼稚園の教育推進にご尽力いただきました歴代の園長先生をはじめ多くの先生方、全ての関係者の皆様、さらには子供たちをいつも温かくかく見守っていただきました地域の皆様に深甚なる感謝を申し上げ、閉園のご挨拶といたします。ありがとうございました。

令和3年3月24日

安芸太田町立戸河内幼稚園長 吉田浩一